

(別表1) 令和8年度佐賀型カーボンニュートラルチャレンジモデル企業創出等業務委託に係る企画コンペ評価基準

評価項目	評価基準	配点		
1. 業務内容の評価		105	A : ①+②+③+④+⑤+⑥	
【必須】事業の内容を理解し、仕様書の内容について全て提案しているか。		0点又は10点	10	①
モデル企業創出のための 伴走支援	<ul style="list-style-type: none"> 支援内容について、有効かつ達成可能な内容であるか。 モデルとしての波及効果が考えられた支援となっているか。 モデル企業に寄り添った内容になっているか。 仕様書に示した内容以外に有効な提案がされているか。 支援内容が県内企業へ広く行き渡るような工夫（募集する上での工夫）がなされているか。 	0点～40点	40	②
セミナーの開催	<ul style="list-style-type: none"> 各回の内容は、初めて参加する者でも理解しやすく、関心を持ってもらえる内容になっているか。 各回のテーマや趣旨が明確になっているか。 セミナーの開催が県内企業へ広く行き渡るような工夫（募集する上での工夫）がなされているか。 	0点～15点	15	③
ワークショップの開催	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ後も社内で継続的に脱炭素経営が実践できるよう理解しやすい内容になっているか。 より多くのSAGAネットゼロ・コンソーシアム会員と連携した開催になるような工夫がなされているか。 ワークショップの開催が県内企業へ広く行き渡るような工夫（募集する上での工夫）がなされているか。 	0点～15点	15	④
企業の社内体制構築支援 (講師派遣)	<ul style="list-style-type: none"> 各企業の脱炭素経営に関する課題や取組状況に応じた柔軟なプログラムとなっているか。 経営者や役員だけでなく従業員も含めて、全社的に取組を加速させるような内容になっているか。 支援内容が県内企業へ広く行き渡るような工夫（募集する上での工夫）がなされているか。 	0点～15点	15	⑤
作業計画の妥当性、効率性	<ul style="list-style-type: none"> 手法、日程等に無理がなく、目的に沿った実現性があるか。 事業成果の達成のために、日程及び作業手順等が効率的であるか。 	0点～10点	10	⑥
2. 組織・業務従事者の経験、能力等		30	B : ⑦+⑧	
【必須】事業が遂行可能な人員の確保、体制が取られているか。		0点又は10点	10	⑦
事業遂行能力について	<ul style="list-style-type: none"> 業務責任者等において、脱炭素経営や地球温暖化対策、GXなどについて幅広い知見はあるか。 過去に環境やエネルギー対策のためのコンサルティング業務等を行ったことはあるか。 事業遂行に当たり有効なネットワークを持っているなど、特筆すべき点はあるか。 	0点～20点	20	⑧
3. 価格		10	C : ⑨	
見積額の合理性	見積額は提案内容に対し、経済合理性があるか。	0点～10点	10	⑨
合計		145	A+B+C	

※必須項目（2項目）において、1項目でも0点の場合、不合格とする。

※最低基準点は合計点の6割とする。（145点×60%＝87点）